

ADR-GSDU2シリーズ



スマートフォン用 カードリーダー

Smartphone Reader

最初に
ご確認ください。

- スマートフォン用カードリーダー (ADR-GSDU2シリーズ) …1台
- パソコン接続用 USBケーブル …1本
- 取扱説明書 …1冊



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社ウェブサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.はじめに

この度はスマートフォン用カードリーダー(ADR-GSDU2シリーズ)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

2.動作環境

- スマートフォン対応OS : Android 2.3~
 - 対応機種 :
USBホスト機能に対応し、なおかつマストレージに対応したスマートフォン
SAMSUNG GALAXY SⅢ α・SⅢ・SⅡ※1・SⅡ LTE・NoteⅡ・Note
NEC MEDIAS U
富士通 ARROWS V・X・Tab LTE・X LTE・Z WiMAX
SONY Xperia™ Z・AX・SX・GX・NX・VL・acro HD
シャープ AQUOS Phone ZETA
東芝 REGZA Phone
Panasonic P-04D※2、Disney Mobile on docomo※2
HTC HTC J butterfly、Google Nexus7・10※3
 - パソコン対応OS : Windows 8 (32bit・64bit)・7 (32bit・64bit)・
Vista (32bit・64bit)・XP、
Mac OS X 10.1.2~10.8
 - パソコン対応機種 : 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、
Apple Macシリーズ
- ※対応機種は2013年2月現在です。(詳しくは弊社ウェブサイトをご確認ください)
※1:WiMAXには対応していません。
※2:接続機器はすべてmicroSDカードリーダーとして認識します。
docomoのネットワークに接続していないと認識しません。
※3:専用アプリ「Nexus Media Importer」をインストールする必要があります。
アプリは有料です。

3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告
下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。
- 分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(飲み込んだりする危険性があります)

3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)(続き)

- 注意
下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 取付け取外しの際は慎重に作業をおこなってください。
(機器の故障の原因となります)
- 次のようなところで使用しないでください。
 - ①直接日光の当たる場所
 - ②湿気や水分のある場所
 - ③傾斜のある不安定な場所
 - ④静電気の発生するところ
 - ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
(火傷の恐れがあります)
- お手入れについて
 - ①清掃する時は電源を必ずお切りください。
 - ②機器は柔らかい布で拭いてください。
 - ③シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

4.取扱い上のご注意

- 本製品の取付け、取外しをする時には必ずスマートフォン(タブレットPC)、パソコン内のデータをすべてバックアップ(MO等)をしてください。
- メディア内のデータは、必ず他のメディア(MO等)にすべてバックアップしてください。
※特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。
※バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

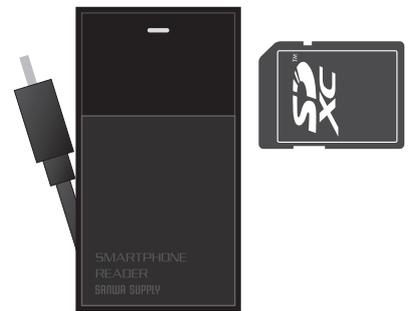
5.特長

- スマートフォンのUSBホスト機能に対応したカードリーダーです。
※USBホスト機能に対応していないものには対応していません。
- USB2.0カードリーダーとしても使用できます。
- SDカードやmicroSDの画像をスマートフォンで読むことができます。
- LED付きで動作状態がひとめでわかります。

△ SDXC・microSDXCメモリーカード使用上のご注意

SDXC・microSDXCメモリーカードには対応のOSがありますので、下記対応のOSを確認の上ご使用ください。
対応OS:Windows 7・Vista(SP1以降)・XP(SP2・SP3以降)※1、
Mac OS X(10.6.5以降)
※1:Windows XPで使用する場合はマイクロソフト株式会社が提供している更新プログラム(KB955704)をインストールする必要があります。
(詳しくはSDXC・microSDXCの取扱説明書をご覧ください)
※UHS-Iの高速転送には対応していません。
※メディアのフォーマットは必ず、使用機器で行ってください。

6.各部名称と働き



miniUSBポート

【SDメモリーカードスロット】



※同時に挿入することはできません。
※1:別途専用アダプタが必要です。

【microSD対応スロット】

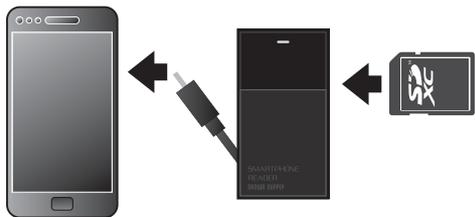


※同時に挿入することはできません。
microSD
カード

7.使用方法

■スマートフォン・タブレットPCへの接続方法

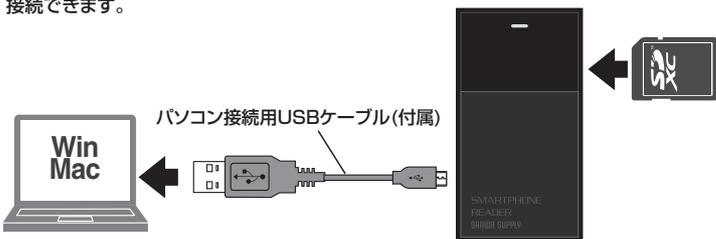
- ①スマートフォンのmicroUSBポートに本製品のmicroUSBコネクタを接続します。
- ②接続すると青色のLEDが点灯します。



※各種スマートフォンやタブレットPCへの画像の転送方法は各機器の取扱説明書をご覧ください。
※スマートフォンやタブレットPCによってはメディアを挿入後、機器に接続する必要があります。
※スマートフォンやタブレットPCの充電が少ないと、正常に動作しない場合があります。
※スマートフォンやタブレットPCによっては対応しないメディアがあります。

■パソコンへの接続方法

USB変換コネクタをmicroUSBコネクタに取付けると、ノートパソコンのUSBポートに接続できます。

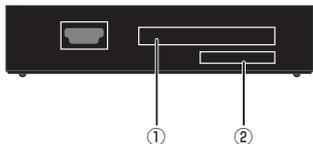


※インストールに関しては「10～11」のインストール内容をご覧ください。
※PC接続時、メディアを挿入しない場合はLEDは点灯しません。

8.各種メディアの挿入

メディアの挿入

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。



注意

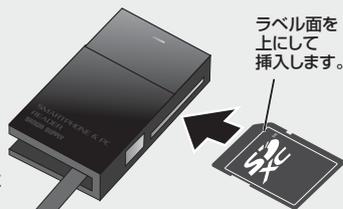
メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本体やメディアを破損する恐れがあります。

- ①SDXCメモリーカード・SDHCメモリーカード・SDメモリーカード・Wii用SDメモリーカード・miniSDHCカード・miniSDカード場合

SDXCメモリーカード・SDHCメモリーカード・SDメモリーカードなど



※SDXCカードはスマートフォン・タブレットによって対応しない場合があります。



ラベル面を上にして挿入します。

- ②miniSDHCカード・miniSDカードなど

△直接挿入することはできません。



アダプタ



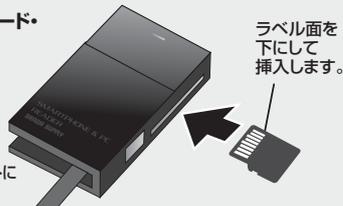
①スロットへ

- ②microSDXCカード・microSDHCカード・microSDカード・T-Flashの場合

microSDXCカード・microSDHCカード・microSDカード・T-Flashなど



※microSDXCカードはスマートフォン・タブレットによって対応しない場合があります。



ラベル面を下にして挿入します。

9.本製品の取外し

Android

メディアなどの取出し

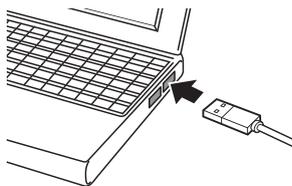
- ①本製品に挿入されているメディアなどのデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。
- ②各種スマートフォンやタブレットPCの取扱説明書に従って取外してください。

10.Windows 8・7・Vistaへのインストール

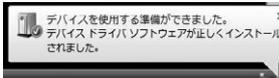
Windows

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
- ②パソコンのUSBポートに本製品のUSBコネクタを接続します。



△パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。



- ③USBコネクタを接続後、自動的にインストールが行われます。タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。

正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「コンピュータ」をクリックして「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。

△Windows 8・7では「コンピューター」です。

△Windows 8・7は、メディアを挿入していない状態ではアイコンは表示されません。



リムーバブルディスクのドライブ番号について
Windows/パソコンではリムーバブルディスクのドライブ番号は順番に割当てられます。



11.Windows XPへのインストール

Windows

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。※Windows 2000・98・98SEには対応していません。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
- ②パソコンのUSBポートに「ケーブル」をケーブル側のコネクタ側に接続します。

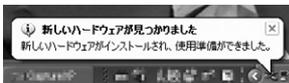


△パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが違います。よく確認して接続してください。

Windows XPをご使用のお客様

ご使用のパソコンがUSB2.0に対応していない場合やサービスパック1以前の場合「高速ではないUSBハブに接続している高速USBデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。サービスパックの場合「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。これは本製品がUSB2.0に対応している機器ですが、接続したUSBポートがUSB2.0に対応していないため表示されるメッセージです。この場合USB2.0ではなくUSB1.1のスピードで動作します。

- ③USBコネクタを接続すると、自動的にインストールが行われます。タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。



正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。

※XPの場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」の場合があります。



リムーバブルディスクのドライブ番号について
Windows/パソコンではリムーバブルディスクのドライブ番号は順番に割当てられます。



12.各種メディアの取出し

Windows

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

●Windows 8・7・Vistaの場合

①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。

②「スタート」→「コンピュータ」をクリックします。

▲ Windows 8・7では「コンピューター」です。

③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。

④メディアをスロットから取出します。

●Windows XPの場合

①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。

②「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックします。

③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。

④メディアをスロットから取出します。

注意 アクセス中に、本製品からメディアを取出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

13.各種メディアの使い方

Windows

■デジカメで撮影した画像を見る

①カードリーダーにメディアを挿入します。

②マイコンピュータの中にあるリムーバブルディスクのアイコンをクリックします。



▲ Windows 8・7では「コンピューター」、Windows Vistaでは「コンピュータ」です。

③リムーバブルディスクの中に「DCIM」というフォルダができています。これは「デジカメで撮影された画像が入っているフォルダ」として、どのデジカメでも共通です。

※一枚のメディアをフォーマットせず、色々なデジカメで使用する「DCIM」フォルダの中にメーカー別のフォルダが作成されます。



④「DCIM」フォルダをクリックすると、メーカー特有のフォルダができます。

※フォルダはメーカー機種によって異なります。



⑤このフォルダの中に画像は入っています。パソコンに保存する場合はドラッグして希望のフォルダに移動してください。

注意

・あくまでも一般的な使用方法であり、OS・デジカメメーカーによって異なる場合があります。
・携帯電話で撮影した画像は各携帯電話メーカーによって異なります。携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
・動画を再生する場合は、対応のコーデックが必要です。お持ちのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

14.本製品の取外し

Windows

注意 本製品を取外す時には、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

■Windows 8・7・Vistaの場合

①タスクバーにある「ハードウェアの取り出し」アイコンをクリックします。

▲ Windows 7でタスクバーにアイコンが表示されない場合はそのまま取外してください。



注意 アイコンが表示されない場合はWindowsのヘルプを参照してください。

②「ハードウェアの安全な取り出し」が表示されますので「USB大容量記憶装置」を選択し、「停止」をクリックします。

③「ハードウェアデバイスの停止」が表示されるので「OK」をクリックします。

④「ハードウェアの取り出し」が表示されていることを確認して「OK」をクリックして本製品をパソコンから取外します。

※画像は、使用機器・OSによって若干異なります。

■Windows XPの場合

①タスクバーにある「ハードウェアの安全な取り出し」アイコンをダブルクリックします。

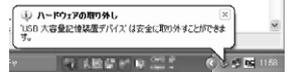


注意 アイコンが表示されない場合はWindowsのヘルプを参照してください。

②「ハードウェアの安全な取り出し」が表示されますので、「USB大容量記憶装置デバイス」を選択し、「停止」をクリックします。

③「USB大容量記憶装置デバイス」が表示されていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。

④「ハードウェアの取り出し」の吹き出しが表示されていることを確認して、USBケーブルをパソコンから取外します。



※画像は、使用機器・OSによって若干異なります。

15.Mac OS X 10.1.2~10.8へのインストール

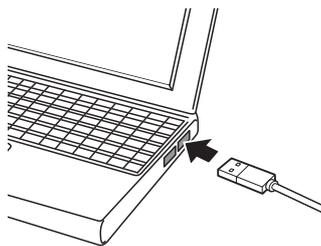
Mac

※本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。

①パソコンの電源を入れ、Mac OSを起動させます。

②パソコンのUSBポートに、本製品のケーブルを接続します。

注意 USBハブを経由してパソコンに接続する場合は、必ずセルフパワーモードで使用して、USBポートに電源が供給できる状態にしてください。ACアダプタで電源供給できないUSBハブは使用できません。



▲ パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが異なります。よく確認して接続してください。

③これでインストールは完了です。

※メディアを挿入しないとアイコンは表示されません。

正しくセットアップできたか確認する

カードリーダーのスロットにメディアを挿入すると、デスクトップにアイコンが表示されます。

※アイコンが表示されるまでに、5~6秒かかる場合があります。

※画像は、OSによって若干異なります。

※ご使用の環境によってメディアアイコンは異なります。



16.メディアの挿入・取出し

Mac

メディアの挿入

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。

注意 メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本体やメディアを破損する恐れがあります。

メディアの取出し

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

メディアのアイコンを選択し、ゴミ箱にドラッグ&ドロップし、デスクトップからアイコンがなくなったことを確認後、メディアを取出してください。

※ご使用の環境によって、メディアアイコンは異なります。



Mac

17.本製品の取外し

メディアの取出し作業の終了後、本製品にメディアが入っていないことを確認してから、パソコンのUSBポートから本製品のUSBケーブルを抜き取ります。

注意 本製品を取外す時は、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了させてください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取外すと、データが壊れたり消失する恐れがあります。

18.仕様

インターフェース	USB Ver.2.0準拠(USB Ver.1.1上位互換)
スロット	SDメモリーカード対応スロット×1、microSDカードスロット×1
サイズ・重量	W30×D56×H12.2mm・約35g
ケーブル長	約40mm(±5mm)
付属品	パソコン接続用USBケーブル<約60cm(±10mm)>
消費電流	動作時 140mA(MAX) スタンバイ時 14mA(MAX)
環境条件 (結露なきこと)	動作時 温度:0℃~40℃、湿度:5~95% 保管時 温度:0℃~60℃、湿度:5~95%

19.保証規定・保証書

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。

万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を本製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。

2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

(1)保証書をご提示いただけない場合。(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。(3)故障の原因が取扱上の不注意による場合。(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。

3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。

5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。

6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。

8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書シールをこちらへ貼り、大切に保管してください。

20.よくある質問

カードリーダーを使用する場合に発生する現象ごとに、その原因・対策方法について説明しますので、これに沿って、トラブルを解決してください。

① **「マイコンピュータ」の中に「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されない。**

●原因 …… 本製品が接続されていません。

●対策 …… 一度、USBポートから本製品を抜き、接続し直してください。それでも同じ現象が出る場合は、別のUSBポートに接続してください。

② **「リムーバブルディスク」のアイコンをクリックすると、「ドライブにディスクを挿入してください」などの表示が出る。**

●原因(1)… メディアが正しくセットされていません。

●対策 …… メディアの向きを確認して、再びスムーズに挿入してください。

●原因(2)… メディアがフォーマットされていません。

●対策 …… フォーマットをしてください。

※注意

デジタルカメラ、携帯電話でもご使用になる場合は、必ず、デジタルカメラ、携帯電話側でフォーマットしてください。パソコン側でフォーマットした場合、デジタルカメラ・携帯電話側で認識しない場合があります。尚、Windows上でフォーマットしたメディアは、Mac OSでも読むことはできますが、Mac OS上でフォーマットしたメディアは、Windowsで読むことはできませんので、ご注意ください。



③ **デスクトップ上にカードリーダーのアイコンが表示されない。(Macの場合)**

●原因(1)…メディアの入れ方が遅すぎます。

●対策 ……一度、メディアを抜いて、再び、素早く挿入してみてください。

④ **携帯電話でダウンロードした音楽がパソコンにうつせない。**

●原因 ……本製品は著作権保護機能には対応していません。

⑤ **カードリーダーを取外すことができない。**

取外しの操作をすると「USB大容量記憶装置デバイスの取り外し中にエラーが発生しました」というメッセージが出る。

●原因 ……カードリーダーに挿入されているメディアが使用中です。

●対策 ……すべてのアプリケーションを終了してください。終了後もう一度取外しを行ってください。

⑥ **携帯電話で録画した動画ファイルをパソコンで再生できない。**

●原因 ……携帯電話で録画した動画ファイルをパソコンで再生するには拡張子に対応した再生ソフトやコーデックが必要になる場合があります。

●対策 ……携帯電話のメーカーに問い合わせてください。

⑦ **スマートフォン・タブレットPCでデータを見ることできない。**

●原因 ……スマートフォン・タブレットPCがUSBホスト対応機種である必要があります。

●対策 ……USBホストに対応した機種をご使用ください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

■サポート情報

■よくある質問(Q&A)

■ドライバのダウンロード

■各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

▼サポートページへ



ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2013.1現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条5丁目5-10 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-9890
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区精町1-6-7 TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20 TEL.092-471-8078 FAX.092-471-8078